

【2007年1月15日】 イギリス在住です。11ヶ月の息子の歯を磨いているのですが、最近、歯の表面が白くまだらになっているのが気になります。これは、白濁でしょうか？初期の虫歯でしょうか？

はじめまして。11ヶ月の息子の歯について相談します。

毎日息子の歯を磨いているのですが、最近、歯の表面が白くまだらになっているのが気になります。これは、白濁でしょうか？初期の虫歯でしょうか？

息子の歯は下2本、上3本はえています。白くなってるのは、上の歯2本です。歯の下の部分が、白っぽくなっています。初めは、硬いものをかじったからかと思っていたのですが、もしかして虫歯？って思うようになりました。私は現在、夫の仕事の都合でイギリスに居るため、歯科に行くのはちょっと難しいので質問させていただきました。

Q

歯の磨き方は、一本につき20回ずつブラッシングしています。仕上げに、ガーゼで歯の表面を拭き取っています。うがいはまだできないため、最後に白湯を飲ませています。虫歯になるのは、ちょっと考えにくいですが、ただ、寝る前と起きるまでに3回くらい、母乳を飲みます。それが原因でしょうか？

母乳は虫歯の原因にはならないと聞いたことがあるのですが、母乳でも虫歯になりますか？その場合、どのように予防すればよいのでしょうか？もし白濁が虫歯の前兆だとしたら、これ以上悪化させない為には、どうすれば良いのでしょうか？

それから、息子は上唇小帯が歯の間にまで伸びていて、すきっぱなのですが、切る必要はありますか？切るとしたら、いつごろがよろしいのでしょうか？

たくさん質問してすみません。

お忙しいところ申し訳ございませんが、お返事いただけたら嬉しいです。

お願い致します。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

診察してないので正確な事は申し上げられませんが、おそらくその白濁は虫歯とはちがうのではないのでしょうか？よくみられるものですが歯のエナメル質という表層の一部の形成過程で何らかの障害をうけて一部結晶が白っぽくみえる状態である可能性はあります。その場合はとくに治療の必要もありません。

A

また母乳は虫歯の原因にならないと言う考えは間違いです。ですから就寝前に授乳してそのまま寝てしまうのは実はとても危険な状態といえるのです。しかし、月齢などを考慮すると致し方ないところもありますのでお子様の成長をみながらお考えになられるとよろしいでしょう。予防と言う点では現在お母様の行ってることで十分でしょう。

また上唇小帯の治療の時期についても特に緊急性があるわけではありませんので治療が可能な年齢になってからでも遅くはありません。しかしご心配なようなら一度専門医への受診をなさってください。

【2006年5月27日】現在、生後三ヶ月の息子がいており、二ヶ月半頃から歯らしきものが歯茎から見え、現在では上下で7個ぐらいですが確認できます。

現在、生後三ヶ月の息子がいており、二ヶ月半頃から歯らしきものが歯茎から見え、現在では上下で7個ぐらいですが確認できます。

Q

時期も早すぎますし、はえている場所も歯茎のてっぺんではなく、全て側面から出てきており非常に心配しております。数も多いし生え方も変なので、歯なのか？と疑ってしまいます。このままおいておいても良いのか、また治療(どのような)が必要なのか、教えて下さい。宜しくお願いします。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

わが子の口にできてる得体の知れないものを見つけたら驚かれるのは当然ですが、それは「上皮真珠」とよばれるものでしょう。

上皮真珠とは、生まれて間もない赤ちゃんの歯肉にみられるもので、直径1mm～数mmの白い小さな球状のかたまりが1個～数個かたまって見られます。

A

見た目が真珠に似ているところから、上皮真珠と呼ばれていますが決して固いものではなく、中身は白いクリーム状のものです。これは、発生の途中で歯を形成する組織が、歯を形成した後も吸収されずに残り、変化したものと考えられています。

そのまゝ様子を見ていれば、自然に消滅しますので治療の必要はありません。その後の乳歯の萌出にも何ら影響はありません。。ちなみに赤ちゃん本人に痛みなどの自覚症状はありませんのでどうぞご安心してください。

【2005年12月20日】1歳2カ月の娘の事なのですが、今月の初めあたりに奥の歯茎が腫れているのに気がついたのですが、腫れている歯茎の所が歯のはえ始めの様に白くなっていました。

はじめまして、宜しくお願い致します。

Q

1歳2カ月の娘の事なのですが、今月の初めあたりに奥の歯茎が腫れているのに気がついたのですが、今日泣いた時に口の中を見ると腫れている歯茎の所が歯のはえ始めの様に白くなっていました。お菓子などを食べる時に歯茎で噛む事により腫れているのかどうしてなのかと心配になりました。

病院は大泣きしてしまう子なのでご相談させて頂きました。

宜しくお願い致します。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

A

まずご心配いりません。それは奥歯が生えているときに見られる歯茎が白くなってるだけのことです。すべての赤ちゃんが通る道。

当然お母様も同年齢のときに同じ経験をされてますし、お子様は今後も他の歯が生えるたびに同じような事が起こります。まあ、場合によっては少しは痛むことがあります。お子さんによっては一時的に食欲の落ちる方もいらっしゃいます。しかし、それを防ぐ手段はありません。極短期間に限局される現象ですので成長の過程であると見守ってあげてください。

【2005年12月20日】1歳2カ月の娘の事なのですが、今月の初めあたりに奥の歯茎が腫れているのに気がついたのですが、腫れている歯茎の所が歯のはえ始めの様に白くなっていました。

はじめまして、宜しくお願い致します。

Q 1歳2カ月の娘の事なのですが、今月の初めあたりに奥の歯茎が腫れているのに気がついたのですが、今日泣いた時に口の中を見ると腫れている歯茎の所が歯のはえ始めの様に白くなっていました。お菓子などを食べるときに歯茎で噛む事により腫れているのかどうしてなのかと心配になりました。

病院は大泣きしてしまう子なのでご相談させて頂きました。

宜しくお願い致します。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

A まずご心配いりません。それは奥歯が生えているときに見られる歯茎が白くなってるだけのことです。すべての赤ちゃんが通る道。

当然お母様も同年齢のときに同じ経験をされてますし、お子様は今後も他の歯が生えるたびに同じような事が起こります。まあ、場合によっては少しは痛むことがあります。お子さんによっては一時的に食欲の落ちる方もいらっしゃいます。しかし、それを防ぐ手段はありません。極短期間に限局される現象ですので成長の過程であると見守ってあげてください。

【2005年9月26日】1歳3ヶ月の娘のことなのですが、転んでしまい前歯の先の角の部分が欠けてしまいました。このままではかわいそうなので何かわからなくなるような治療方法はあるのでしょうか？

Q 1歳3ヶ月の娘のことなのですが、転んでしまい前歯の先の角の部分が欠けてしまいました。このままではかわいそうなので何かわからなくなるような治療方法はあるのでしょうか？

まだ歯が生えただばかりなので何もできないのでしょうか？

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

基本的に1歳3ヶ月という月齢では治療は難しいでしょう。

痛みなどの緊急性がある場合は抑制治療による応急処置を行ないませんが、今回のケースのような場合3歳になる手前くらいからトレーニングを行い治療がスムーズに出来る状態に移行できたら1回の治療で問題なく解決できるでしょう。

A 病院によっては親御さんの強いご希望であれば今現在でも抑制下にて治療をしてくれるところもあるかもしれませんが、当院では我々ドクターの判断でその治療の有効性を認めない場合はお断りすることになるかと思います。

ただし、例えばその欠けた箇所が唇にあたって傷つきやすいなど治療の有益性が抑制というお子様への負担などのリスクを上回ると判断される場合はその限りではありません。

欠けた箇所は虫歯になりやすくなることもありますのでご両親による管理とプロフェッショナルケアをよろしく願います。

【2005年9月12日】1歳9ヶ月の息子のことですが、1歳を過ぎたころから上の前歯4本が根元から白っぽくなり近くの歯科医に見てもらいました。そのときすでにいじるとぼろぼろと砕けるような状態で、詰めてもらってはいたのですがしょっちゅう取れてそのたびに削られ、歯はどんどん小さくなっていきました。

1歳9ヶ月の息子のことですが、1歳を過ぎたころから上の前歯4本が根元から白っぽくなり近くの歯科医に見てもらいました。

そのときすでにいじるとぼろぼろと砕けるような状態で、詰めてもらってはいたのですがしょっちゅう取れてそのたびに削られ、歯はどんどん小さくなっていきました。

そんな状態で先日、長期田舎へ帰省していた先でぶつけたのか前歯2本が根元近くから折れてしまいました。

Q 田舎にいたためすぐにはみせず3週間ほどしてかかりつけ医へ見せると根っこの方までやられているとのことだからうじて残っていた部分も削られて、泣き叫ぶ中根の治療をしています。

虫歯の進行とはこんなに早いものなのですか？

残りの2本もかけている部分から根のほうまで虫歯が進行しているとのことですので削らなくては行けないといわれました。

私としてはかろうじて残っている前歯2本だけでも何とか残したかったのですが、他に方法は無いものなのでしょうか？

また前歯4本がすべてなくなってしまうと、子供の食事や永久歯など影響は無いのでしょうか。

行くたびに歯が1本ずつ消えて、子供も激しく泣き叫ぶので本当にこれでよいのか不安でいっぱいです。

よろしく願いいたします。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

1歳9ヶ月でその状態はかなり問題です。

現時点でそのような状態であればかかりつけの先生も可能な治療の範囲が制限されてしまいます。

通常は3歳までは治療の開始は難しく、3歳になるとようやくトレーニングを開始しスムーズな治療への移行を促します。

お子様の場合は現時点では多くを望むのは難しいでしょう。

これから出来ることは、できてしまった虫歯の原因を検討し、予防に徹することです。

そして奥歯の虫歯をしっかり防ぐことが出来れば3、4歳で様々な治療の可能性が出てきます。

お母様としては今ご自身がお子様の「健口」のために何が出来るかを担当の先生とよくお話になりアドバイスを受けられて日々の生活の中から出来ることをされるべきです。

それができなければ今後のお子様の「健口」はますます厳しくなってくると思われま

まずはできることから、で。

【2005年8月1日】 1歳11ヶ月の息子の虫歯についての相談です。上の右奥歯の溝にC2の虫歯があるのですが、しばらく歯磨きの練習をして、その内削りましようと言われました。子供が怖がらず口を開けられるようになってから治療を・・・という考えは理解できるのですが、虫歯を進行させてから削るといのはいったいどういうことなのでしょう

1歳11ヶ月の息子の虫歯についての相談です。

先日保健所の定期健診で上の右奥歯の溝にC2の虫歯があるので歯科医で治療してと言われました。

4ヶ月前の定期健診では虫歯はなく、歯に関しては神経を注いだつもりだったので大変はショックを受けました。

すぐ近所の歯科医を受診しましたが、しばらく歯磨きの練習をして、その内削りましようと言われました。

子供が怖がらず口を開けられるようになってから治療を・・・という考えは理解できるのですが、虫歯の進行が気になります。

保健所でも同じようなことを言われたのですが、虫歯を進行させてから削るといのはいったいどういうことなのでしょう

また削る治療をすると、歯がもろくなるとか、埋めた周辺は虫歯が出来易いとか聞いたこ

とありますが、やはりそうなのでしょうか？

また最近の治療でレーザー治療のことを耳にすることもありますが知識がなく、良い悪いの判断がつきません。

先生のお考えを是非お聞かせ願います。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

1歳11ヶ月とは偶然にもわが愛娘と同じ月齢です。

なのでとても感情移入しやすいご相談です。

「子供が怖がらず口を開けられるようになってから治療を・・・という考えは理解できるのですが、虫歯の進行が気になります。保健所でも同じようなことを言われたのですが、虫歯を進行させてから削るといのはいったいどういう ことなののでしょうか？」

とのご質問への回答は以下の通りです。

最近では患者さんも色々な情報を得やすい環境もあり大変歯科に対する知識が豊富になってる傾向にあります。

が、しかし中には間違った知識を信じていらっしやったりマスコミなどに踊らされてると感じざるを得ないことも少なくありません。

それらの一つに「むし歯＝すぐに削らなきゃ大変」との強迫観念があります。

我々はその間にむし歯があるから治療しなければならないと一辺倒に考えてはいません。たとえそこにむし歯があってもその原因を突き止め将来にわたってどのように治療と予防を組み合わせることがその患者さんにとってベストな解決策であるかを診断、分析、検討し治療方針を決定しております。

ここで息子さんのケースを例にとると、4ヶ月前にむし歯は無かったのにその間むし歯ができないように神経を注いだにもかかわらず C2 レベルのカリエスができたということ、つまり月齢19ヶ月ではカリエス無しが23ヶ月の時点で C2 のカリエスを作ったわけですね。

ミュータンス菌の感染のことはここで詳しく説明は省略させていただきますが（こちらを参考に URL:<http://www.hanoyobou.jp/>)

私ならこの間に起こったであろう感染へのアプローチをまず考えます。

そして実際は C2のカリエスがなぜその部位にできたかの原因を考えます。

その上で治療の必要性を決定いたしますが、ほとんどの場合この時点での治療は行わないでしょう。

予防に徹するはずで。

以前のお悩み相談にも同様の回答をしておりますのでご参考になさっていただけたらと思います(7月8日付けのもの)

治療をせずに指をくわえて成長を待つというのときちんとした診断と判断による治療方針の下で「あえて今は治療しない」という選択をするのではわけが違います。

「知っているけどやらないのと知らないからやらない」は同じ「やらない」という行動でもその中に隠された意味が全く違うのと同じことです。

押さえつけて治療するのは簡単なことです。

親御さんがそれを望むのであればそのような治療の理念をお持ちの先生に早急な治療を依頼されるとよいでしょう。

少なくとも当院ではそのようなご依頼にお応えすることはできませんが。

「また削る治療をすると、歯がもろくなるとか、埋めた周辺は虫歯が出来易いとか聞いたことがあります、やはりそうなのでしょうか？」

への回答はもちろん健康な歯と比較すればそのようなことはいえるでしょう。

だからといって専門医が治療をすすめても削ってはいけないという意味ではありません。

またレーザー治療は数ある治療法の一つに過ぎませんので万全ではありません。

結論を申し上げますとすでに C2 レベルのカリエスが存在する以上きちんとした知識を持った専門医の下での管理が不可欠といえるでしょう。

しかしインフォームドチョイスのなかでどう選択されるかの最終決定権は親御さんにあります。どうぞご両親を含めたご家族の皆さんの「健口」をお祈りいたします。

【2005年7月18日】 8ヶ月になる息子の口から出血があります。1週間前あたりから上の歯が生えはじめてきているので、そのことと何か関係があるのでしょうか？

8ヶ月になる息子の口から出血があります。

Q 1週間前あたりから上の歯が生えはじめてきているので、そのことと何か関係があるのでしょうか？

どうやら生え始めてきている上の歯のまわりから出血があるようなのです。

宜しくお願いします。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

恐らく心配ありませんよ。

通常歯が生えることで出血を伴うことはありませんがたまたま一時的な歯肉の炎症が重なり出血したに過ぎないはずです。

A 万が一そのような出血がしばらく続くようであれば一度専門医への受診をされた方がよろしいかもしれませんが、私の予想ではこの回答をお読みになってらっしゃるときには出血は止まっているのではないのでしょうか？

また8ヶ月であれば何でも口に入れたがる時期でもありますから目を放した隙になにか鋭利なものを口に入れたりしないかを見てあげることも必要でしょうね。(私ごときに言わ

れなくてもわかってらっしゃるとは思いますが)

大事なお子様の微妙な変化には親であればつつい心配しすぎちゃいますよね。
すぐよく分かります。

私も子供が4日お通じがなかったくらいでもドキドキしたのを記憶しています。

ちなみに5日目に無事出てくれたときは家族で「開通祝い」しちゃったりして……とにかくもうしばらくだけご様子見られてみて下さい。

お大事にどうぞ。

【2005年7月14日】 1才になったばかりの息子がいます。上4本、下4本乳歯が生えていますが上の歯の内の1本が一部白く変色してしまっています。虫歯だと思うのですが治療した方がよいのでしょうか？

1才になったばかりの息子がいます。

Q 上4本、下4本乳歯が生えていますが上の歯の内の1本が一部白く変色してしまっています。

虫歯だと思うのですが治療した方がよいのでしょうか？

まだ歯医者さんで診ていただくのは難しい年齢だと思うのですが放っておいてよいものかどうか心配なので…。

どうぞよろしく願いいたします。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

もともと白かったのか、あるいははじめは普通だったのに途中から白くなってきたのかどちらでしょうか？

生えたとからのものであればエナメル質形成不全といってどうすることもできないものですし、また治療の必要もありません。

A ただし、他の部分より少しだけ虫歯になりやすい面があるので注意が必要です。

また途中から色が変わってきたのであれば初期虫歯の可能性もあります。

ですが緊急性がない以上この時期のお子さんを治療することは原則ありません。

むしろその場合は小児の歯科の知識を十分にお持ちのクリニックにて定期的に管理されていくことをお勧めいたします。

上手くいけば永久歯への交換までむし歯にすることなく健全な状態を保てるはずです。

【2004年12月11日】 もうすぐ1歳になる娘の歯なのですが、下の前歯2本のうち1本の先が細いのです。永久歯になるときは、ちゃんとした歯が生えてくるのでしょうか。

Q 心配です。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

その様な歯の形態異常は決して珍しくありません。

中には先天性欠如といって生まれつき歯が生えてこないこともありますし、癒合歯といって2本の歯が一つにくっついて生えてくることもあります。

ご相談のお子様の場合は恐らく矮小歯といって歯の形態がすこし細く尖って見えるものではないかと推測されます。

A しかし、永久歯のつくれる時期と乳歯のそれとは全く違う時期であるため、仮に乳歯に何らかの異常が認められたとしても、永久歯に影響が及ぶ事は通常ありませんのでご安心下さい。

ただし矮小歯の場合歯の幅径(横幅)が通常の歯と比較し狭いため、永久歯が萌出する際スペース不足により少しずれた位置から生えやすくなる傾向にあります。

その様なトラブル回避のためにもかかりつけの歯科医院を選ばれて、定期的な受診をされるようお願い致します。

【2004年5月26日】 8ヶ月の娘の歯が、根元から中央にかけて黄色くなっています。色はずっと消えないものなののでしょうか？

Q 上の前歯が4本生えていて、真ん中の1本と左端の1本の歯が根元から中央にかけて黄色くなっています。これは何なのでしょう？色はずっと消えないものなののでしょうか？女の子だし、前歯なので残るものなのか心配です。お願いします。

西新宿歯科クリニック 院長の武末です。

生まれつきのもので、胎児の際に歯を形成する過程で何らかの影響をうけてしまい通常の歯の色と異なってしまう場合がまれにあります。

A その場合色そのものが変わる事は無いとお考え頂いた方がよろしいかと思えます。また、その他の可能性として其処の歯に外傷が及んだ場合も同様の変色が見られますが、この場合通常生えた手の際は白い歯の色だったものが次第に変色してまいります。この場合は歯科医院にて診察の上治療が必要になります。

【2004年5月8日】 一歳2ヶ月になる子供の母親です。最近上の歯が生え始め、時々上下の歯を擦り合せて歯軋りをするのです。歯並びが悪くなったり癖になるのでは…と心配です。

Q 生え始めた歯が気になるのでしょうか？それともストレス？やめさせる方法はあるのでしょうか？宜しくお願いします。

西新宿歯科クリニック 院長の武末です。

歯が生えたとのお子様は擦り合わせるような動作をすることは決して珍しい事ではありません。ご想像どおりで気になるだけだと思われます。無理に止めさせる必要も無いでしょう。

A

それよりも食後は必ずガーゼなどで歯の表面を拭いてあげる事をお忘れにならないようにしてあげてくださいね。

虫歯のもとになる菌は歯の表面に付着してしまいます。

【2004年10月13日】 1歳9ヶ月になる娘がいます。前歯と犬歯の歯茎よりが汚れなのかわかりませんが凸凹になっています。また、笑ったりしても前歯が見えないのです。

歯は1歳を過ぎてやっとはえてきましたが、1歳5ヶ月までミルクや少し甘いお茶を飲ませながら寝ており、1歳半検診時にやはり歯が汚いので虫歯ではないけどきちんと磨かせてくださいと指摘がありました。

Q

でもどうしても歯磨きを嫌がり泣かせながらも無理矢理歯磨きをしてましたが、前歯と犬歯の歯茎よりが汚れなのかわかりませんが凸凹になっています。また、笑ったりしても前歯が見えないのです。

普通は笑ったりしたら前歯が見えるものだと母に言われ心配になってしまいました。歯が小さいのかわかりませんが早急に歯医者に行くべきでしょうか？

何か歯が小さい病気なのか、永久歯になれば変わるものか教えてください。歯医者に行っても泣くだけで口を開こうとしないと思い、まずはメールにてご相談させていただきました。宜しくお願いします。

西新宿歯科クリニック 院長の武末です。

まずは笑った時に歯が見えないことはさして大きな問題ではないという事をご理解下さい。これは個性とらえていた抱いて構いません。

またこれは大人になったときに今のままであるとも限りません。心配されるなら小学校の高学年になった時点で評価されれば良いでしょう。

A

ただし、歯茎よりの凸凹は完全に歯が溶けかけていると考えられます。緊急性はないにしろ、今後生えてくる奥歯への影響もありえます。

小児に対する確固たる理念を備えた小児歯科、もしくは一般歯科へ受診されることをお勧めします。泣くだけでとのご心配も分かりますが、専門医はお子様の成長を加味して治療計画と保護者の方への口腔衛生指導を適切に行うことが出来ます。

早めの受診は決して無駄ではないのでお時間を見つけて受診されてみてはいかがでしょうかでしょう。

【2005年10月2日】 2歳7ヶ月の息子のことで相談させていただきます。ちょうど半年前に前歯を打撲しました。かすかに灰色に見える程度の歯の神経は、どういう状態なのでしょう？やはり死んでしまっているのでしょうか？

はじめまして。

2歳7ヶ月の息子のことで相談させていただきます。

ちょうど半年前に前歯を打撲しました。

買い物中、お店の対面式のカートに息子に乗せていたのですが、突然カートが壊れて椅子の部分が外れ、椅子ごと床にたたきつけられてしまいました。息子が暴れて落ちたのではなく、カートが故障して落ちてしまった状態です。

上の左右1番と左の2番、計3本が少し欠けてグラつきがあり、歯茎からの出血もありました。その時のグラつきはそれほどひどいものではないので、固定などはせず様子を見ましようということでした。

1ヶ月後の検診でも変色などは見られなかったのですが、4ヶ月後くらいから左の1番が、かすかに灰色に見えるようになりました。また、今一番気になる症状なのですが、変色のある歯の歯茎の部分が、少し赤く腫れて白い膿のようなものができています。

半月前の検診時には2ミリくらいの大きさでした。本人が痛がる様子とかはないのですが、突然、人差し指などを口の中へ入れるようになり、指しゃぶりのように吸っているわけではないので、3歳臼歯が生え始めているので痒いのかなと思っていたのですが、もしかしたら前歯に違和感があつて触っているのかなとも思え、半月前の検診でレントゲンを取りました。

根っこに膿が溜まっている様子はなく、ただ少し吸収されてきているので抜ける時期が早くなるかもしれないとのことでした。変色しているだけの歯は特に治療をしないで様子を見るとのことでした。(ばい菌が入ってしまっている場合は治療をするとのこと)

神経が生きているか、死んでいるかについては何も言われませんでした。歯茎の白い部分も膿ではないと言われました。

そこで質問ですが、かすかに灰色に見える程度の歯の神経は、どういう状態なのでしょう？やはり死んでしまっているのでしょうか？

また、歯茎にできている白い膿のようなものは何でしょうか？打撲や変色との因果関係があるのでしょうか？

半月前に見つけたときより大きくなって、今は4~5ミリくらいになり、ぼっこりとしてきました。手で触れるとやわらかく、膜が破けて中身が出てくるという様子でもありません。本人の言うこともオウム返しで「痛い？」と聞けば「痛い」と言うし、「痛くない？」と聞けば「痛くない」と言うので、どちらが正しい答えなのか分かりません。ただし、食事は普通に食べられていますし、肉類を前歯で噛みちぎったりも出来ます。今のところ虫歯は1本もありません。

痛がる様子があったら受診してください。と言われましたが、白い部分が大きくなってきているので、再度、受診した方がよいのでしょうか？

長文失礼しました。どうぞよろしくお願いいたします。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

年齢を考えると基本的に治療がまだ難しいときですね。

ただトレーニングをつめば少しずつ治療可能になるでしょう。

A 現在の変色はやはり中の神経は死んでしまってると思うのが普通です。

腫れは明らかに膿でしょう。

今後もうしばらく永久歯の交換までの時期は大事に使う歯ですから主治医の先生のアドバイスのもと治療の是非を検討されてください。

【2005年6月9日】2歳半の男の子です。「虫歯が神経にまでいっているかもしれない。麻酔はこんな小さい子だからできない。神経も死んでいると思うからそのまま削ると思う」と言われました。2歳半くらいの小さい子には麻酔はできないものなのでしょうか？

2歳半の男の子です。

母乳を続けていたのが原因だと思うのですが、1歳8ヶ月の頃、初期の虫歯を自分で発見し、断乳をした方がいいのでは、と思いつつもなかなかできず、なるべく歯磨きをまめにするのを心掛けてはきましたが、2ヶ月前、歯医者に初めて行って診断を受けた時には、上前歯を中心に全部で虫歯8本ということでした。

「なるべく母乳をやめるように」というアドバイスを受け、何度も試みましたが、根負けして失敗続き。いまだに頻りに飲んでいる状態です。

Q しかしここ2週間くらい時々上前歯を押さえて「痛い」というように。ついに昨日歯茎が腫れているのを発見しました。

今日歯医者に行き、レントゲンをとったところ「虫歯が神経にまでいっているかもしれない。歯茎の腫れはそのせいだろう」「明日すぐ治療する」とのことでした。

治療の際は、当然泣いて暴れるだろうということで、バスタオルでくるんで何人かで抑えての治療らしいのですが、一つひっかかったのは「麻酔はこんな小さい子だからできない。神経も死んでいると思うからそのまま削ると思う」と言われたことです。

私も呆然としていてあまり質問したり、こちらの要望も伝えられないまま帰って来てしまったのですが、2歳半くらいの小さい子には麻酔はできないものなのでしょうか？

こちらの小児歯科のページに、「急性症状でない限り、すぐに治療は入らずトレーニングをする」とありましたが、うちの場合はこちらでいう「急性症状」に入りますか？

できるものであれば、抑制してましてや麻酔なしで治療だなんて避けたいです。

せめて麻酔はして少しでも精神的ショックも少ないような治療が受けられたらと思いま

す。

参考までに、こちらのクリニックでは、こういう場合どのように治療を進めていくのか教えていただけますか？

もし他に少しでも違う方法があるとしたら、、と考えてしまいます。

よろしく願い致します。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

病院の方針もありますから何が正しい、何が間違いというのは一概に言えないということをお断り申し上げます。

ご質問に回答させていただきます。

腫れて痛いとなればたいていの場合神経が壊死してしまいそれが原因で腫れてきます。

大人の方(コミュニケーションの取れる年齢以上のお子様も含む)の場合は麻酔なしで診療してみても万が一でも神経の壊死仕切っていない部分があり痛みを覚えるならその際麻酔を行なうというのが通常です。

しかし、今回の症例では麻酔は不可欠であると考えます。

もし仮に麻酔の経験の無いお子様に対してのアナフィラキシーショックを念頭においての麻酔をしないというのであればいささか間違っているといわざるを得ません。

とにかく万が一の痛みを与えないという意味でも当院では細心の注意の元麻酔下での治療が前提となります。

A ご質問の「急性症状か否か」ということへの回答は明らかに急性症状ですのでトレーニングをしてる時間はありません。

不本意ながらその急性症状を取り除くために抑制治療は余儀なくされるでしょう。

子供の治療は大人の方の治療以上に科学に基づいた治療を要求されます。

ある意味その子の一生を左右してしまう大事な接点であると考えます。

ただし、現状ではその一定のレベル以上の治療を行なうには通常以上の人員の確保、設備、技術、それと本当に自分の子供に接するのと同じように思う気持ちなどものごく多くのファクターを要求されるのです。

どれ一つかけても良い治療とはいえません。

また裏を返せばそのレベルに達してる医院は本当に混んでます。

沢山の患者さんが来院されるため予約が取りづらいという患者さんにとって喜ばしくない実情を抱えてるのです。

手っ取り早く治療を済ませたい場合はある程度の妥協も必要かもしれませんが、良い治療をお望みの場合いろんな情報を収集してここはと思われる医院へ通ってみられるのも良いかと思います。

【2005年4月21日】2歳半の子供が2,3ヶ月前に階段から転げ落ちて歯を打ち、後日、前歯の1本が黒くなり歯科医に診せたところ、神経が壊死しているから痛がらないし、1回で終わるということだったのですが、削って穴を開けてみたら、まだ完全に神経が死んでおらず、娘は相当いたい思いをすることになりました。穴を開けてしまったからには何度も行かなくてはならないでしょうか？

2歳半の子供のことで相談します。

2,3ヶ月前に階段から転げ落ちて歯を打ち、後日、前歯の1本が黒くなり、いきつきの歯科医に診せたところ、壊死しているから永久歯が生えるまで仕方ないと言われました。

Q しばらくそのままにしていたのですが、段々「いたい」というようになり、相談して、神経をちゃんと処理しようということになりました。

壊死しているから痛がらないし、1回で終わるということだったのですが、削って穴を開けてみたら、まだ完全に神経が死んでおらず、娘は相当いたい思いをすることになりました。

まだあと、1,2回は行かないとだめだということですが、今は一応痛がらず、ゴムのようなもので蓋をしています。

穴を開けてしまったからには何度も行かなくてはならないでしょうか？

先生は最初1回でいいと言ったので、治療を開始しましたが、2歳半の娘に何度も恐怖感を味合わせるのもかわいそうだし、このままでもいいかと悩んでいます。

穴も思ったより大きく(最初に穴が大きくなるという説明はなかった)歯の裏側が全部穴という感じです。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

お子様の外傷によるトラブルは決して少なくありません。

中には完全に脱臼してしまい交換期を待たずに欠損してしまうケースもあります。

その点神経へ影響が及んでしまったものそこに歯牙があるというのはきちんと治療を行なうことで円滑な永久歯への交換が十分に可能でしょう。

A 実際、現在かかられている先生の治療や説明に関しては一般的に間違っている点はないように思われます。

通常変色してしまった歯は神経が死んでしまっていることがほとんどです。

ただし、今回のご相談のケースのようにごく一部の神経が完全に死にきれず残っている場合があります。

しかし、一度治療されたのであれば2回目からは痛みを伴わないはずですので治療が途中で終わることのないよう継続的な通院をされる様になさってください。

穴の大きさの論議をここでするのは無意味です。

根の治療中の一時的な便宜的な出入り口ですのでどうぞご安心を。

【2005年3月12日】2才5ヶ月の息子の上の前歯4本が虫歯で、前歯4本とも神経を抜く治療をしなければいけないといわれました。1本治療をはじめましたが、歯医者をとてもいやがって、外出事態をいやがったり、日常的におびえるようになってしまっています。どうしても治療を続けなければいけないのでしょうか？

2才5ヶ月の息子の上の前歯4本が虫歯で、以前通っていた歯医者にはフッ素をぬる治療だけだったのに、引っ越しで新しい歯医者にかえたら、前歯4本とも神経を抜く治療をしなければいけないといわれました。

1本治療をはじめましたが、歯医者をとてもいやがって、外出事態をいやがったり、歯医者に連れていかれると勘違いして、1時間以上も外出先で大声で泣叫んで暴れたり、母親に対しても不振をいただいたり、歯医者に行きだしてから、日常的におびえるようになってしまっています。

そうしてまでもこのままどうしても治療を続けなければいけないのでしょうか？

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

以前にもお悩み相談の場を借りて書かせていただいたことがございますが、歯医者といっても様々です。

同じ虫歯に対しても一方ではフッ素を塗るだけ、他方では神経を取らなくてはならないという全く異なった見解を呈していますよね。

そこで申し上げたいのはどちらが正解ということはないということです。

しかしながらお母様が二つの歯科医院を受診されて現在のクリニックを受診した後のお子様のご様子を見て不安に感じていらっしゃるという事実となによりお子様がそのような不安な状態になってしまったという現状を考慮するならば、この場合はお子様にとっては結果的に別の方法を模索する必要性を感じざるを得ませんね。

当然ながらお子様はなぜそのような嫌なつらい思いをしなければならぬのか理解できないはずで

そのままの状態を治療を抑制のまま続けていくスタイルは当院では行ないません。(ただし、急性症状がある場合や事故や外傷などの緊急性のある場合を除いてですがほとんどのお子様は事前にトレーニングをクリアしてますから当院の受診歴のあるお子様はそのような緊急性があっても本当に協力的に治療に参加してくれますから本人に嫌な思いをさせることはありません。ですから実質ほとんどが他院からの初診で急性症状ある方に限られますが)中には虫歯があるんだから早く治療してほしいという親御さんもいらっしゃいますがすべてお断りしてます。

つまりそのような要求のある親御さんのお子様にはそぐわないスタイルとも言えますが、抑制治療からはお母様にまで不信感を抱いてしまうようになってしまうという診療所の外でのご家庭の様子が当然のように予想されますから、単に目の前の虫歯を治療することのみとらわれる様な診療は人間の成長の過程を長い目で見ると決して望ましいとはい

えないと考えております。

小児歯科に精通したクリニックであればおそらくそのようなスタイル(治療ありきの)ではなく当院に近い理念のもと診療されてるはずです。(科学に基づいたトレーニングプログラム等が備わっていれば尚よろしいかと思いますが)

そのような歯科への転院も選択肢の一つとしてお考えになり、心機一転新しいクリニックでお子様のトラウマを取り除いてあげるか、もしくは現在の先生にざっくばらんにお話になりそのような治療が可能かどうかお聞きになってみられるかお考えになってみられてください。

【2004年8月6日】2歳の子供の前歯2本に虫歯ができてしまいました。黒くなる進行止めの処置になってしまうのでしょうか？

Q

近所の歯科に行ったところ、黒くなる進行止めをぬって進行を遅らせ、もう少し大きくなったら治療に入るといわれました。

子供の虫歯は親の責任と分かっていながら、黒くなってしまいう歯に抵抗があります。こちらの歯科でもやはり、黒くなる進行止めの処置になってしまうのでしょうか？

A

西新宿歯科クリニック 院長の武末です。

当院のホームページの小児歯科のコンテンツをお読みいただけたらご理解いただけると思いますが、2歳のお子様がおりに口を開いて大人同様の歯科治療をうけることは普通では不可能です。

つまり泣く子を押しつけて無理やり治療するか、お子さんに泣かずに治療できる環境を整えてあげた上での治療に移行するかのいずれしか方法はございません。

当院では緊急性のある場合以外はお子様を押しつけての治療はしておりません。脱感作療法によるトレーニングを経た上でお子様が自発的に口をあけることができるようになってから治療を行います。

つまり成長により押しつけずに治療のできるようになるのを消極的に待つのではなく、積極的にトレーニングを行いお子様の治療への適応を促しその上で治療をおこなっております。

黒くなる進行止めも場合によっては使用する場合がありますが、その後の治療への適応へむけ積極的にトレーニングを行っているのが当院の最大の特徴かもしれません。

もちろん、親御さんのご理解なくしてはこのような治療は成り立たないという事もあらかじめご理解くださいませ。

【2004年3月27日】上の前歯2本が赤紫のような歯に変色しているのが気になります。2歳10ヶ月の息子のことなのですが、最近上の前歯2本が赤紫のような茶色いような歯に変色しているのが気になります。

Q 指しゃぶりをしているのですが、その影響でしょうか(虫歯等)?
転んで歯を打ったようなことはありましたがそれ以後痛いと言うわけでもありません。何が原因で変色して来ているのでしょうか?早急に歯医者に行って診察してもらった方がいいのでしょうか?

西新宿歯科クリニック 院長の武末です。

通常、歯がその様に変色することはありません。ただし、転んだり、事故や喧嘩などで歯を強く打ってしまった場合、そのときは多少痛んだとしても、しばらくすると何とも無くなってその時強く打ったことはさも全く影響ないかのように思えます。

しかし、その時の衝撃があまりにも強すぎた場合には歯の中の神経がダメージを受けてしまい、徐々に壊死してしまいます。そうすると痛くも無いのに歯が変色してきてしまい場合によっては歯茎がはれ上がったりしてきます。

ですからお子様の歯の状態は中で神経が腐ってしまい、正常な血液からの栄養の供給がなくなってしまうのです。

A もし、2歳10ヶ月でその様な状態のお子様が当院に来院された場合は、緊急性を要する状態か否かの判断をして、緊急性の無い場合には、まず歯科での治療をきちんと自発的にできるようにトレーニングをしてから治療にうつります。

よく子供を押さえつけて治療する歯科医院の話を目にしますが、できればお子様の一生のことを考えて頂きまして脱感作法によるトレーニング([当院のホームページの小児歯科に詳しく載ってますので参照なさってください](#))を行った上で治療をしてくれる病院での診療をお勧めします。

適切なトレーニングを経た3歳前後のお子様であれば、泣かずに嫌がらずに、むしろ大人の方よりも上手に治療ができます。

ですから、治療は必要な状態ですが、その病態だけにとらわれず、お子様の一生を通じたメンタル面のケアまで念頭において、その上での治療が必要だということだとご理解頂けたら幸いです。

Q 【2007年7月7日】初めまして。3歳半の娘の前歯の事で質問です。2歳4ヶ月の時に転倒により大きな前歯1本とその隣の前歯が丸ごと抜け落ちてしまい、深夜、大学病院へ行きました。

初めまして。3歳半の娘の前歯の事で質問です。

2歳4ヶ月の時に転倒により大きな前歯1本とその隣の前歯が丸ごと抜け落ちてしまい、深夜、大学病院へ行きました。

その時の治療は、歯茎に埋め込んでボンドのようなもので両隣の前歯と一時的に固定しました。

しかし、事故後1時間くらい経っていましたし、抜け落ちた歯を慌ててティッシュにくるんで持って行った為、歯のまわりの組織が死んで、死んでしまってる状態になってしまいました。

その後、様子を見ましようと言われ1年ちょっと経ちましたが、中心の前歯は骨と直接くっついたようで、グラグラもせずしっかりとしています。

ですが、となりの2番目の前歯は若干グラグラしていて、レントゲンを確認すると歯茎の中がモヤモヤとしています。

膿んだりはありません。食事などの普通にしていますし、特に歯の色が変わったり、痛がったりもありません。

その先生がおっしゃるには、2番目の歯は今すぐにでも抜いた方がいいとの事です。(少しでもグラグラしている以上、歯茎の為には良くない)

そして、中心の前歯ではないので様子を見て、何か不自由が出たら義歯を入れてもいいのではと提案されたのですが……

私はなるべく痛い思いをさせたくないで、今すぐ抜く必要があるのかな？と思ってしまったのですが、やっぱり抜いた方がいいのでしょうか？

あと、抜いた後に義歯を入れ込むよりも両隣の前歯に固定させて埋め込まない義歯のような物を隙間に入れた方がいいとも、知り合いに聞いたのですが、どうなのでしょう？(大学病院ではそういう話はありませんでした)

長くなりましたが、ご回答宜しくお願い致します。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

大学でかかれてるのは小児歯科でしょうか？

それであればある程度信頼性のある診断ではないかと思えます。

そのような2番目の歯の状態では今後永久歯への悪影響も考えられます。

そういった意味での抜歯を示唆されたのだと思えます。

A

抜歯後のことですが、長期的に固定されたものをつけるのは成長過程のお子さんには適応症ではありません。

隣り合う歯を固定するのはあくまで応急時のみです。

もちろん成長の終わった大人であればそのような処置を選択するのは決して悪くはないのですが。

そのドクターの説明の上手下手は別として、私見ですがある程度正しい診断ではないかと思われま。

ただし、別の視点では今現在全く問題ないように見える歯をあらかじめ抜歯しなくてもはど
うしても駄目なのかという点にはいささか疑問が残ります。

もしも、保存しておくことで考えられるデメリットをきちんと担当のドクターに教えてもらっ
た上でお母様がそのデメリットを把握した上で、保存して様子を見るという選択肢はありえ
るかもしれません。

それを踏まえてよく先生と相談してみてくださいね。

私もほぼ同じ娘がおりますので、お母様の気持ちはとてもよくわかります。

こうして真剣にお嬢さんの歯のことを考えてあげられるお母さんに育てられたお嬢さんは
きっと幸せでしょうね。

この歯の健康だけでなく奥歯も含め、大切にしてください。

【2006年1月25日】もうすぐ3歳の子です。進行止めを塗っていたのですが、かなり歯の
よこ側が溶けてきていて、先日歯茎に膿がたまっていました。そちらでは、こういう場
合どういう処置をとられますか？

もうすぐ3歳の子です。進行止めを塗っていたのですが、かなり歯のよこ側が溶けてきて
いて、先日歯茎に膿がたまっていました。

Q

そちらでは、こういう場合どういう処置をとられますか？そのまま抜け替わるまで様子
を見られますか？それとも裏側を削って処置されますか？削っても削らなくても、症状はあ
まり変わらないですか？うちのこは短い時間ならじっとしてられます。

子供を虫歯にしてしまったのは、私の責任です。今はとにかく前向きに治療と予防に励
みたいと思っていますので、ぜひアドバイスをお願いいたします。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

まずははじめに申し上げたいことは親の責任とか御自分を責めることをなさらないで頂
きたいということです。

もうすぐ3歳ともなれば立派に虫歯を作ってしまう土壌は出来上がってます。もしも2年
前にきちんとした正確な知識を得られる機会があれば状況は変わっていたでしょう。し
かし、問題はおっしゃっているように今後どうするかという前向きな気持ちです。

A

ところで本題に入りますが歯茎に膿がたまった状態ではそのまま様子を見るという選択
肢はありません。即治療です。

まずはその膿を出すような処置を要します。それで急性症状をとってから次へのステップ
を考えます。

同じような症状のお子さんで先日は2才前のお子さんがいらっしゃいましたが、多少の抑
制を必要とはしましたが適切な治療の元現在は健口を取り戻されています。ある程度リス
クの高いお子さんの場合どうしても我々専門医の管理下においていただく必要がございま

す。その中で成長と共に健全さをキープしていただくいわゆる予防ですね。

予防も色々な考え方がありますが、100人の先生がいたら100通りの予防法があってもおかしくありません。また同じドクターの元にいる患者さんでも100人の患者さんがいたら100通りの予防法があるといっても過言ではないでしょう。とにかくそのような状況であればすぐにでもかかりつけの歯医者さんを見つけてください。それが

お子さんへの愛情であると私は同じくらいの子供を持つ親としての意見でもあります。

文章の内容からとてもまじめにお子さんのことをお考えであるということが痛切に伝わりました。今後も何か分からないことがございましたらお気軽にお悩みを投稿なさってください。(けっして社交辞令ではありませんので本当にお気軽に…)

【2005年12月10日】 3歳の娘が転んで右上Aを強打し動揺があったため、固定しています。レントゲン所見で根破折しているかもしれないので、動揺が収まらなかったり病巣が確認できたら抜歯の可能性があるとされました。抜髄は覚悟していますが、やはり抜歯は避けたいと思っています。

Q 3歳の娘が転んで右上Aを強打し動揺があったため、固定しています。レントゲン所見で根破折しているかもしれないので、動揺が収まらなかったり病巣が確認できたら抜歯の可能性があるとされました。抜髄は覚悟していますが、やはり抜歯は避けたいと思っています。

最悪抜歯した後、そのままの状態でも永久歯に問題はないのでしょうか？たとえ根破折していても、そのまま残存できないのでしょうか？痛みも歯牙変色もないので、しばらく様子を見るように言われています。よろしくをお願いします。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

A 症状もなく根の破折の疑いのみでは特に積極的な処置は必要ないでしょうが、万が一症状が出た場合は原則抜歯です。つまり抜歯をしなければ完治とはなりえないという理由での処置になりますので実際に破折が認められ症状が出た場合は温存は困難となる可能性が極めて高いと言わざるを得ません。

交換期までのあと2年ほどの期間なんとかもつ事を祈るのみですね。定期的な検診でかかりつけの先生にしっかり経過を診てもらおうとよろしいでしょう。

Q **【2005年10月11日】** 3歳半になる娘が、今朝走っていて転んで、勢い余って顔面までいってしまい、歯をぶつけたらしく前歯1本の表面が少しですが削れたようになってます。

3歳半になる娘が、今朝走っていて転んで、勢い余って顔面までいってしまい、歯をぶつけたらしく前歯1本の表面が少しですが削れたようになってます。

出血も腫れもぐらつきもありませんが、歯を触ると少しいたがります。
バナナ等の柔らかいものを前歯で噛んでも痛くないようです。
治療の必要性はありますか？
削れたところは虫歯になりやすくなったりしますでしょうか？
何か気をつけたいこととかありましたら教えて頂きたいです。
宜しくお願いします。

A

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。
出血や腫れなどがなくても中で根っこが折れてたり次第に神経が壊死してしまう場合がございます。
一度専門医に診察してもらい現状に即した説明を受けられることをお勧めいたします。
場合によっては早急に治療の必要なことも考えられます。
治療が必要でない場合でも定期的に経過を追わなければならないこともあります。

【2005年2月16日】交通事故により上顎骨折と歯科欠損をしてしまいました。治療はインプラントか、義歯かどちらのほうが、先々いいのでしょうか？

Q

こんにちは。
交通事故により上顎骨折と歯科欠損をしてしまいました。
上前歯4本と下前歯4本です。
噛み合わせもズレてしまったため、顎間固定の後、現在矯正中です。
今現在、矯正のため義歯を差し込んで治療中なのですが、この後はセラミック歯にしたいと思っています。
インプラントのほうがいいのか、義歯で今見たく埋め込み式でいいのか……
どちらのほうが、先々いいのでしょうか？

A

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。
交通事故での上顎骨欠損とはさぞかし大変でいらっしゃったでしょう？
ただ単に歯を失っただけではなかったのですから治療も大変でしたね。
どうしても大きな治療になってしまうのは仕方ありませんが、最終的にどのようにしてゆくかというのは欠損様式や骨折の状態、上下のかみ合わせなど様々な条件を考慮して決めるべきでしょう。
ただ年齢的に若いので義歯等の取外しのものよりは可能であればインプラントによりご自身の歯に近い形で再現が望ましいのではないのでしょうか。
顎顔面補綴の分野も昔に比べてとても進歩しています。
矯正科、口腔外科、補綴科、保存科・・・など多くの科のチームアプローチなくしては良い結果は得られません。

そしてその直し方も様々です。

今はインフォームドコンセントは当然で、インフォームドチョイス(様々な治療の選択肢を患者様に提示し選択していただく)を求められている時代です。

きちんとした選択肢の提示を求められることは患者様の当然の権利ですから主治医の先生にお聞きになってみてください。

【2004年11月26日】 3歳の娘のことでご相談します。唇と歯茎をつないでいる部分が長く、そのせいで上の真中の前歯2本の間が大きくあいています。永久歯に生え変わる前に切ったほうがよいでしょうかと言われました。

Q 前歯が生えたころから気になってはいたのですが、上唇と歯茎をつないでいる部分(上唇小帯?)が長く、そのせいで上の真中の前歯2本の間が大きくあいています。

また、上の真中の前歯2本の歯磨きがしづらい状態です。

保育園の歯科検診で、永久歯に生え変わる前に切ったほうがよいでしょうかと言われました。

アドバイスをお願いいたします。小児歯科に行ったほうがよろしいのでしょうか？

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

ご相談の内容から察するに、上唇小帯の付着の異常が疑われます。

この場合どうしても前歯の間が開きやすい状態になりやすく専門用語では「正中離開」といいます。

このままでは必ずとは言い切れませんがやはり乳歯同様、永久歯にもこの正中離開が生じやすいといえるでしょう。

A 手術自体はトレーニングが十分に行われており円滑な治療が可能なお子様であればそれほど困難なものではありません。

小児歯科に限らずかかりつけの先生にご相談されてみては如何でしょう。(成人も同様なことが言えますが特に)お子様の場合、成長過程を定期的にかつ的確な治療と指導のできるかかりつけの存在が欠かせません。

ご近所の同年代のお子様をお持ちのお母様にも色々とお聞きになってみて是非ともよいかかりつけの歯科をお探しになってみて下さい。

【2005年11月9日】 4歳の娘のことですが、数ヶ月前より頻繁に頬の内側を噛むようになりました。何度も同じところを噛むことで悪性化するのではないかと心配しています。

Q はじめまして。

4歳の娘のことですが、数ヶ月前より頻繁に頬の内側を噛むようになりました。

仕上げ磨きの時に気づくのですが10日に1度は嚙んでいるように思います。

場所はだいたい同じところで、両頬の時もあります。

虫歯はありませんが、歯科的になにか問題はあるのでしょうか？

歯並びも良いと思いますが、強いて言えば犬歯が普通の子より尖がっているような気がします。

何度も同じところを嚙むことで悪性化するのではないかと心配しています。

アドバイスをお願いします。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

歯の生え方によっては成長過程でそのような現象が一時的に起こる場合があってもな

A んら心配ないと思います。

ただし、頻繁な嚙む癖のために口内炎になってしまいお子さんの食欲低下などを招くようならなんらかの対策を必要とされるかもしれませんが、通常は問題ありません。

【2005年8月8日】4歳の娘が、奥歯が虫歯になりましたが、子供が眠る事のできない痛みにまでにならないと、治療しない用です。痛みが軟らかいうちに、治療はしないものですか？

4歳の娘が、奥歯が虫歯になり6月にレントゲンを撮ったら神経に近いと、言うので麻酔をして治療しました。

Q でも、麻酔を痛がり、中断し、薬を詰めて様子を見ることになりました。

今食事のたびに痛みだし、歯医者にいきました。

痛み止めの薬をもらい、また様子を見る事になりました。

子供が眠る事のできない痛みにまでにならないと、治療しない用です。

痛みが軟らかいうちに、治療はしないものですか？

これから、お盆休みに、なるので不安です。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

小さいお子様への治療に関しては大人の方のそれとは明らかに異なるノウハウが必要になります。

A お子様への治療を大人同様に行なおうとする歯科医院さんではそのように対処できないこともしばしばあるようです。

お話の内容から察するとあまり小児の治療が得意ではないクリニックである可能性が伺われます。

小児歯科をきちんと行なっている歯科でもあらためて診てもらうことをお勧めいたします。

【2005年1月1日】4歳になる娘なのですが、歯をぶつけて抜けてしまい、今固定しています。両側の歯ともう1本の、計4本で固定しているのですが、娘は指をしゃぶる癖があり、すぐにそのワイヤーが取れてしまうので、何か他にいい方法はないでしょうか？

あまりにもしょっちゅう(最近では1週間に1度位)取れる為、嫌がる子供を歯医者に連れて行く親の私までもが気が滅入ってしまいそうです。

Q 指しゃぶりをやめさせるのが一番だと思うのですが、色々な方法を試しましたがまったくやめれそうにありません。

頻繁に取れてしまうので、何か他にいい方法はないでしょうか？

緊急の場合など、先生と連絡が取れない時に困るので、別の歯医者さんもおきたいのですが、この場合は、普通の小児歯科でも治療が可能なのでしょうか？

矯正歯科に行くべきでしょうか？

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

転倒してから現在まで固定と脱離を繰り返しているとのことですが、どのくらいの期間が経過しているのでしょうか？

1ヶ月も正常な固定が得られればワイヤーなしでも十分食事ができるレベルまで固定できてくるはずですよ。

もしもそれ以上経過しているのであれば逆に意味がないかもしれませんね。

つまり長期間経過してるのにもかかわらず固定が必要な状況というのは、つまりもうワイヤーなしでは固定が得られない状況であるといえます。

A ですから固定せずにその歯は少し早い交換期を迎えたと考え次の手を打つべきですよ。

もしもまだ転倒から間もない状況であれば固定は必要ですね。

指しゃぶりで頻繁に取れるということですが、お子様が通常の大人同様の治療を行うことが可能な状態であれば、そのように簡単に取れない固定をすることは可能かもしれません。

もし、嫌がるお子さんを無理やりおさえて治療してるのであれば確かに完全な固定や治療は難しいでしょうから治療に順応できるようなトレーニングは不可欠です。

ご心配されていた別の歯医者でも固定できるのか？との質問ですが、回答はYESです。ほとんどの歯科医院でできるレベルの治療内容であろうかと思われます。

【2005年6月25日】近所の歯医者にて5歳の子供を連れていったところ右の奥歯がかなりの虫歯らしく麻酔をして神経を抜くと言われました。乳歯なのですが神経を抜いてもそのあとの永久歯に影響はないのでしょうか？

昨日、近所の歯医者にて5歳の子供を連れていったところ右の奥歯がかなりの虫歯らしく

麻酔をして神経を抜くと言われました。

乳歯なのですが神経を抜いてもそのあとの永久歯に影響はないのでしょうか？

乳歯なのに神経を抜く必要があるのでしょうか？

よろしく願いいたします。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

乳歯でも虫歯の大きさや症状によっては永久歯同様、麻酔をして神経を取らなくてはならない場合がございます。

適切な処置が行なわれれば永久歯への影響はほとんどないと考えていただいて構いません。

ここで問題なのはそんなになるまで気付かなかったことではないでしょうか？

A もしもかかりつけの歯科医院の指示通り定期的な検診をされていたのにもかかわらずそのようなになってしまったのであれば話は別ですが、基本的に定期健診をされてるお子様の場合、そのように神経を取らなくてはならないような状態になることはほとんど考えられません。

お母様がいかに頑張って仕上げ磨きをされてもやはり完璧に清掃することは難しいですからどうしても定期的な受診、検診、場合によってはフッ素塗布や状況に応じてのプロからの指導などが 不可欠です。

大人でも神経を取る治療などは大変な侵襲を伴うわけですから、況やお子様にはそのような大変な思いをさせずに済む様ご面倒でも定期的な検診をお勧めいたします。

【2004年9月4日】5才の男の子です。乳歯がいつこうに抜けず、乳歯の内側に少し斜になって永久歯がでてきています。

最近、下の前歯が二本はえはじめたのです。

Q ですが、乳歯がいつこうに抜けず、乳歯の内側に少し斜になって永久歯がでてきています。最初に出てきた方はもう6ミリ程度でています。

このまま放っておいていいのか、それとも受診して、乳歯を抜いた方がいいのか悩んでおります。アドバイスをいただけますでしょうか？

西新宿歯科クリニック 院長の武末です。

たいていの場合、そのまま放置したとしても乳歯は自然に脱落するでしょう。

A 永久歯が生えてくるときはその前に生えていた乳歯の根っこを吸収しながらでてくるため、吸収されたほうの乳歯はぐらぐらしてきます。そのため自然に取れる事が多いのですが、もしあまり動揺が無く結構しっかりしているようなら自然に抜けない可能性が高く、永久歯の歯並びに悪影響を与えないとも言え切れません。

その場合は歯科にて抜歯をお勧めいたします。

また、今後は次々に永久歯が生えてきますので定期的な健診がどうしても必要になってまいります。特に生えたての永久歯はしばらくの間とても虫歯になりやすいため専門医の下、ある程度しっかりとした予防プログラムによる管理が大切です。

そしてなにより長くにわたり信頼して受診できる「かかりつけ歯科」との出会いが大事です。

虫歯だけでなく歯並びのチェック、栄養指導、歯磨き指導などお子様の成長過程における歯科の役割はとても重要であると我々は考えております。

どちらにしても少しでも心配のある場合、一度受診されてみるとよいでしょう。

【2004年1月31日】5歳の息子ですが、神経を抜いたことにより悪い影響はありますか？

Q 5歳になる息子なんですが、歯が痛みだし歯科医院に行ったところ、虫歯があり、神経がみえているので神経を抜いたほうがよいと言われました。もう抜いてしまったのですが、抜いたことによって悪い影響はありますか？ また、永久歯には影響がありますか？

西新宿歯科クリニック 院長の武末です。

当然のことながら神経を抜くよりは抜かない方がいいということは明らかです。しかし、適切な処置が施されるのであればそれほどご心配なされる事はありません。永久歯への悪影響もまず、ほとんどないと考えていただいて構いません。

ただ、場合によっては多少早めに抜ける事になるかもしれません。が、すぐに永久歯がその後生えてきてくれれば全く問題ありません。5歳の息子さんの神経をとった場所が前歯であれば小学校低学年、奥歯であれば高学年頃の交換時期(個人差もあり、あくまで目安ですが)となりますので、その時期までしっかりと機能してくれたうえでスムーズな永久歯との交換が行われる事が最大のキーポイントです。

A 万が一、あまりにも早く乳歯が抜けてしまいその後なかなか永久歯が生えてこないと言う事になると不正咬合の原因にもなりかねません。ただ、お母様には息子さんがなぜそのような状態になってしまったかということを考えていただきたいのです。

きちんとお子様の歯を確認磨きしてあげてますか？そして定期的に歯科での健診をうけられてますか？もし、きちんと定期的に歯科へ受診されていてそれにもかかわらずそのような状態になってしまったのであれば、ある程度不可抗力的な面は否めません。しかし、確認磨きか定期健診のいずれか一方でも不十分であったのならお母様の責任であると言っても過言ではありません。

私どもの歯科医院では多くのお子様達が3ヶ月に一度定期健診にいらっやっています。そしてそのほとんどのお子様が新たに虫歯を作る事なく良い状態をキープされてます。中には早くまた歯医者に行きたいとお母さんにせがむ子もいるそうです。歯科の治療における

ストレスは開腹手術のそれに匹敵するとさえ言われています。できることならお子様をそのような状況下におく事のないように予防に徹してあげて下さい。そうすれば、歯医者に行くのを嫌がるお子様はもっとも減るはずで、それがゆくゆくは大人になっても歯医者から足が遠のく事も無くなり一生のお口の健康につながるのだと信じております。

【2005年9月7日】6才の子供のことで相談いたします。自転車で勢いをつけて転倒し、額・眉の上と一緒に、上の前歯(永久歯)を打撲しました。変色するのではないかと心配です。

6才の子供のことで相談いたします。

自転車で勢いをつけて転倒し、額・眉の上と一緒に、上の前歯(永久歯)を打撲しました。

歯茎から多少の出血があり、歯科医院に行ったところ、少しグラグラしているものの、折れてはいないとのことでした。

Q

実は5年前(1歳9ヶ月)に同じように上の前歯を打撲し、2週間位後に変色してしまいました。受診したところ歯の神経が切れてしまったためと言われました。

今回も変色するのではないかと心配です。

レントゲンを撮ったところ、永久歯は生えている途中で、まだ根が全部できていないので、神経は大丈夫だろうと言われました。

神経の入口(?)が広いので、切れてしまっただけで変色する可能性は低いと思うとのことでした。なお、乳歯は4月に抜けました。

可能性は低いとうかがったものの、私としては以前同様なことがあったので、とても心配です。

先生のご意見をお聞かせいただけませんか。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

育ち盛りのお子様には前歯の外傷が多くみられます。

最悪の場合はその衝撃で歯がすっぽり抜け落ちたり途中で折れてしまったりなどという場合も少なくありません。

それに比べればまだ歯が骨内に存在し破折もないことは不幸中の幸いとお考え下さい。

A

現在歯牙の変色をご心配されているようですがそもそも「変色はなぜおこるのか?」というと、外傷時の衝撃によって歯の神経が死んでしまうことにより歯への栄養の供給が断たれてしまうことにより起こるのです。

放置すると神経の壊死による根尖部の骨の破壊が起こる場合もあります。

5年前は乳歯でしたからまだよかったです。今回は永久歯ですからさぞご心配されていることでしょう。

ただし、起こってしまったことはどうしようもありません。

ですから今後お子様に歯のためにして差し上げることは定期的に歯科へ受診していただき、その歯以外の虫歯の予防に務めつつ、その歯も含めて専門医に管理してもらうことでしょう。

もし万が一治療の必要性が生じた場合、早目に治療を行なうことで病状がひどくなるのを食い止めることができます。

年齢的にまだその永久歯は根っこが完成していないはずです。

これから定位置へ萌出していきながらその根尖を形成しながら閉じていきます。

そのプロセスが問題なく行なわれていけばそれはとりもなおさず神経がしっかり生きてるという証拠でもあり、つまり変色も免れます。

ぶつけてしまったことは確かに残念なことでしたが、これをきっかけにお子様の歯の「健口」の意識を高めていただけたよいきっかけにもなったとお考えをプラス思考に変えていただき、かかりつけの歯科への定期的な受診を継続されるようになさって下さい。

どうしても日本においてはまだまだ「何か問題が生じてから病院へ行く」という「受身の受診」が主流であるという感は否めません。

これからは歯医者も「痛くなったから行く」から「痛くならないために行く」と変化していくことは間違いありません。

是非「予防」による健康の維持こそがもっとも賢い選択であるということを知っていただくと同時に、行動にうつしていただくことを切に願っております。

【2006年7月11日】7歳の子供が本日歯の神経を抜く治療をしました。痛み止めを飲んだせいか歯の痛みはないのですが、頭痛に苦しんでおります。

Q

7歳の子供が本日歯の神経を抜く治療をしました。

痛み止めを飲んだせいか歯の痛みはないのですが、頭痛に苦しんでおります。熱も微熱ではありますがあります。再度痛み止めを飲ませようか、また別の要因があるのか。ずっと苦しんでいるので。アドバイスがあればよろしくお願いします。

A

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

発熱との因果関係ははっきり分かりませんが、まず問題ないでしょう。

神経治療後の痛みは場合によっては一時的ではありますがどうしても出てしまうことはあります。大人の場合も同様です。そのためほとんどの病院では神経をお取りした後には必ずといっていいほど頓服薬を念のため処方されるのです。

頭痛は術後の一時的なものでしょうから2,3日様子を見てください。もちろん痛みをひどく訴える場合は鎮痛剤の服用をさせてあげたほうがよろしいでしょう。

万が一、数日たっても症状が落ち着かない場合は治療を行った病院へ連絡されたほうがよろしいかと思います。

【2005年4月25日】7歳の子供なのですが、上顎、乳側切歯・下顎、乳中切歯の下には、永久歯が無い事が分かりました。その場合、乳歯が抜けて無くなった所に変わりの歯を入れる(差し歯)事が出来るのでしょうか？

Q 7歳の子供なのですが、先日なかなか永久歯が生えて来ないためレントゲンを撮った所、上顎、乳側切歯・下顎、乳中切歯の下には、永久歯が無い事が分かりました。その場合、乳歯が抜けて無くなった所に変わりの歯を入れる(差し歯)事が出来るのでしょうか。又奥歯でも、生えて来ない場所がありますが同様の治療で補うことが出来るのか教えてください。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

お子様の様に歯が生えないことを「先天性欠如」と呼びます。

この場合は治療が長期化、複雑化してしまいます。

お子様の成長がある程度ストップする17、8歳くらいまでのトータルケアになるとお考えいただいたほうがよろしいでしょう。

基本的にその欠損部位は他の人工的なもので補うことになるでしょうが、ブリッジやインプラントは固定してしまうため成長中のお子様にはふさわしくありません。

ただし、成長後にインプラントで最終補綴してあげるのはもっとも理想的な治療法と言えるでしょう。

それまでは矯正も視野にいれつつ定期的な、継続的な管理をかかりつけの歯科にしてもらわなければ著しい不正咬合になりかねません。

A ですから最も大切なことは、長く付き合っていくのに十分な信頼のおけるかかりつけの歯医者さんをお探しになることでしょう。

正直申し上げて今回のケースのように多数の先天性欠如歯を伴う複雑な症例ではドクターにより治療方針も様々です。

100人のドクターがいたら100通りの治療法が存在することになるかもしれません。

つまりその100通りの治療法には客観的に見た時に1番良い方法から100番目に位置づけられる治療法があるかもしれないと言うことです。

また、患者様から見たときに100人のドクターをその性格や経歴、設備や立地条件、予約の取りやすさ、費用面などありとあらゆる角度から判断して1~100番を決めることになるでしょう。

つまり両サイドからみた順位は必ずしも一致しないという現実がありますのでこの両点を

熟慮されて病院を選ぶというのが本来はベストです。

しかし現実問題として100件の歯医者者に相談するわけにいかないのですからやはり大事なのは治療を受けられるご本人とご両親が本当に「信頼」できる先生に治療してもらうこと、しつこいようですがこれに限ります。

ちなみに余談ですが参考までに・・・

もし仮に私が歯科以外の病気、そうですね例えばわが子が命に関わるような病気で治療や手術をしなくてはいけなくなったと仮定したときに私は何を基準に病院を選択するかと申しますと、その先生が一流の腕を持ってるかどうかではなく、「この先生にみてもらってだめだった時にも決して後悔しない」と思える先生にお願いすると思います。

それが病院を探し始めて最初に出会ったドクターならその後の99件を探すことはしないでしょう。

【2005年3月3日】7歳の子供(男)が転倒し、前歯(永久歯)を強く階段の角にぶつけてしまいました。2件の小児専門歯科医へつれてゆきましたが意見が違い悩んでいます。

7歳の子供(男)が2月上旬に学校の階段で転倒し、前歯(永久歯)を強く階段の角にぶつけてしまいました。

1本は完全に歯茎の中に潜り込んでしまい、もう一本は少しぐらつきました。

連れて行った歯科医の見解では、神経が生きているようなので、歯のぐらつきが安定するまで待ち、金属のワイヤーで固定をし、少しずつ引っ張り出すという方法を説明されました。

3週間経ち安定したのでそろそろ矯正にかかるとのことでしたが、原状に戻すことが100%出来るとはいえない。

最悪の場合は抜けてしまうことも・・・という説明もされました。

海外での治療の事例なども写真や専門書を見せてもらい説明を受けましたが、やはり子供のことで、しかも前歯で永久歯、もちろん費用もかかることも説明されておりますので、セカンドオピニオンを伺うという理由で、別の小児専門歯科医へつれてゆきました。

そこでは、最初の歯科医とまったく違う意見で、歯を打撲してしまった直後に引っ張り、固定してしまう必要があった。

つまり、骨折などの治療と似ている。

ある程度固定されてしまった今から引っ張るのはリスクが高すぎる。

しかも永久歯の根が成長過程にあるので、ある程度自然に出てくるのを待ち、その後引っ張るとしても、根が成長しきってからとのことでした。

矯正はやることは可能だが、原状に戻すのには手遅れであろうとのことでした。

ご意見をお聞かせいただけましたら幸いです。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

お二人のドクターと違い私は実際に拝見させていただいておりませんのでおこがましくも意見できるだけ資料はございませんから参考程度に聞いてください。

個人的には最初の先生の判断で決して間違っただけではないかと思えます。

しかし結果論から論じる正解不正解はあるでしょうが、現在のお子様の状況下での治療の正解はありません。

お父様が納得された治療を選択されることが重要ではないでしょうか？

A 仮にその歯の保存ができなかったとしても、この先生の治療法はベストの選択でよくやっ
てもらったからしょうがないと思えるだけの、いうならば最悪の事態を想定した上で納得で
きるドクターを選ばれるようにお願いします。

重ねて申し上げますが正解はありません。

どちらの先生も置かれている状況を十分に考慮されてベストと思われる選択肢の提示を
されていると思われます。

もし、納得されない場合は納得されるまで説明を求めると、サード、フォースのオピニオン
を求められてもよろしいかと存じます。

【2004年1月31日】5歳の息子ですが、神経を抜いたことにより悪い影響はありますか？

Q 5歳になる息子なんですが、歯が痛みだし歯科医院に行ったところ、虫歯があり、神経が
みえているので神経を抜いたほうがよいと言われました。もう抜いてしまったのですが、抜
いたことによって悪い影響はありますか？ また、永久歯には影響がありますか？

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

当然のことながら神経を抜くよりは抜かない方がいいということは明らかです。しかし、適
切な処置が施されるのであればそれほどご心配なさる事はありません。永久歯への悪影
響もまず、ほとんどないと考えていただいて構いません。

ただ、場合によっては多少早めに抜ける事になるかもしれません。が、すぐに永久歯がそ
の後に生えてきてくれれば全く問題ありません。5歳の息子さんの神経をとった場所が前
A 歯であれば小学校低学年、奥歯であれば高学年頃の交換時期(個人差もあり、あくまで
目安ですが)となりますので、その時期までしっかりと機能してくれたうえでスムーズな永
久歯との交換が行われる事が最大のキーポイントです。

万が一、あまりにも早く乳歯が抜けてしまいその後なかなか永久歯が生えてこないと言う
事になると不正咬合の原因にもなりかねません。ただ、お母様には息子さんがなぜその
様な状態になってしまったかということを考えていただきたいのです。

きちんとお子様の歯を確認磨きしてあげてますか？そして定期的に歯科での健診をうけら

れてますか？もし、きちんと定期的に歯科へ受診されていてそれにもかかわらずその様な状態になってしまったのであれば、ある程度不可抗力的な面は否めません。しかし、確認磨きか定期健診のいずれか一方でも不十分であったのならお母様の責任であると言っても過言ではありません。

私どもの歯科医院では多くのお子様達が3ヶ月に一度定期健診にいらっやっています。そしてそのほとんどのお様が新たに虫歯を作る事なく良い状態をキープされてます。中には早くまた歯医者に行きたいとお母さんにせがむ子もいるそうです。歯科の治療におけるストレスは開腹手術のそれに匹敵するとさえ言われています。できることならお子様をそのような状況下におく事のないように予防に徹してあげて下さい。そうすれば、歯医者に行くのを嫌がるお子様はもっとも減るはずですよ。それがゆくゆくは大人になっても歯医者から足が遠のく事も無くなり一生のお口の健康につながるのだと信じております。

【2004年7月7日】6本永久歯に生え替わったのですが、すべて黄色い歯なのですが、なぜ白い歯ではないのでしょうか？

はじめまして 小学校1年生の娘についての相談です。

6本永久歯に生え替わったのですが、すべて黄色い歯なのですが、なぜ白い歯ではないのでしょうか？

Q これから生えてくる歯も黄色いのでしょうか？原因はなんなのですか？

以前通っていた歯科で、小さい頃体が弱くて薬を飲んでると永久歯の色が悪くなるということを知りましたが、今まで風邪をひいて抗生物質の薬を飲んだくらいで、大病はしていません。

女の子なのでとてもかわいそうです。乳歯は白色でした。今生えている永久歯を白くする治療法はあるのでしょうか？よろしくお願ひします。

西新宿歯科クリニック 院長の武末です。

最近ではめっきり少なくなりましたが、昔はテトラサイクリンという抗生物質が原因で、縞模様様の茶褐色の線が出来てしまう現象がみられました。芸能人ではお笑いコンビのキャオーンのアマ○さんなどがその典型ですね。乳歯の歯胚(歯の元)が作られる時期はほとんどが胎児のときなので、お母さんのお腹にいるときに、お母さんが服用した抗生物質が原因になりますが、永久歯のばあい、生後間もなく服用した薬の影響でその様になってしまっている可能性が否定できません。

A 最近ではホワイトニングも進んでいますので、時期をみてその様な治療を試みるのもひとつの手でしょう。

またホワイトニングの適応症で無い場合は、ラミネートベニアという歯の表面のみを一層削り、綺麗な色の薄いポーセレンを貼り付ける方法もあります。一度かかりつけの歯科に

てご相談されてみてください。

ちなみに歯胚の作られる時期は前歯と奥歯では異なる為、全ての歯にその様な変色が見られるわけではありません。

【2005年9月21日】 9才の娘ですが昨日から左の6番目の奥歯の歯茎とその周囲の頬が腫れています。歯茎には白っぽい水泡が少しありますが歯自体の痛みは無いようです。

Q

9才の娘ですが昨日から左の6番目の奥歯の歯茎とその周囲の頬が腫れています。歯茎には白っぽい水泡が少しありますが歯自体の痛みは無いようです。歯茎や頬の腫れた部分は歯磨き時やアクビした時などに少し痛む様です。かなり違和感があるようで気にしています。原因がわからず不安です、宜しくお願いします。

A

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

お母様の視診をうのみにして白っぽい水泡とするなら可能性のある病態はいくつかございます。

ただし、診察していない軟組織病変に対し具体的な診断名を列挙することにはささか不安を感じます。

まずは、お近くのかかりつけの先生に一度見てもらって下さい。

そこで精密検査などが必要ならきつと専門医を紹介してくれるはずです。

【2004年5月22日】 先日、歯科で息子(9才)の前歯を見ていただいた所永久歯が無いと診断されました。

Q

その前歯が最近歯茎内部で折れぐらつく状態になってしまいました。

とりあえず固めて固定はしていただいたのですがとれてしまいそうです。

最悪歯茎内に折れた歯が残った状態で放置した場合問題になるのでしょうか。又、治療方法等を教えてください。

A

西新宿歯科クリニック 院長の武末です。

折れていなければ、その乳歯は根っこは短いですがしばらく使えます。

しかし、折れてしまっているようであれば保存は困難だとかんがえられます。

そのまま放置しても中でばい菌が溜まってしまい腫れてきたり、自然に抜け落ちたりしてしまいます。生まれつき永久歯のない先天性欠如の場合は、通常大人の治療とは異なり成長の過程での固定式の装置は入れられません。

骨の成長がストップする16,17歳くらい以降に最終的なブリッジもしくはインプラントによる治療がベストでしょう。(できることなら両隣の歯を削らずにすむインプラントの方が好ましいと個人的には考えますが)

ですから、あと約10年にわたっての歯科治療を、成長に合わせてきちんと長期的に行ってくれる技術の伴った歯科医院の選択が欠かせません。

【2005年12月22日】10才の女の子。先日カウンターに口元をぶつけ、前歯が1本ぐらつき出血しました。10日後の再診察時に色が変わってれば神経をとるということでしたが、子供の神経は再生することはないのでしょうか。

Q 10才の女の子。先日カウンターに口元をぶつけ、前歯が1本ぐらつき出血しました。当日は歯科医で消毒のみ行い、翌翌日再度診察してもらったところ「60、80だから多分神経はだめだ」ということでした。ぐらついたのは1本でしたが結果として隣の歯も衝撃をうけていたということのようですが、この数値は何を示しているのかわかりません。

10日後の再診察時に色が変わってれば神経をとるということでしたが、子供の神経は再生することはないのでしょうか。今はボンドのようなもので固定している状態です。結果がでるまでどのようなことに注意していけばいいのでしょうか。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

10歳で前歯となると残念ながら永久歯でしょうか。状態がどのようになっているのかわからないのではっきりしたことは言えませんが、通常は多少ぶつけたくらいでは仮にぐらついた歯でも正常に戻る場合が多いです。数週間の固定期間後は固定を外してももうすっかり元どおりとなるケースですね。

A ただ、中には神経自体がダメージを食ってしまった場合は何かしらの積極的な神経治療などが必要になります。そのタイミングや判断は担当医でしか分からないというのが事実です。メールを介しての診断はできません。

注意することはとにかく固定が取れないように前歯での噛み千切のような食べ方を控えてもらうことにつきます。数値については分かりかねますので不安でしたらその意味を担当医に直接聞いてもらってもなんら問題ありません。

【2004年4月5日】12歳の娘の奥歯の新しい歯がなかなか生えてきません。矯正歯科に行くように勧められましたが心配です。

Q はじめまして。

12歳の娘の奥歯ですが、抜けてから新しい歯がなかなか生えてきません。先日、歯科医でレントゲンを撮りましたところ永久歯は、ありましたが隙間が狭く歯が出るのが出来な

いようです。矯正歯科に行くように薦められましたけどどんな治療方法なのか、料金的な心配もあり、なかなか行くことにふみきれません・・・アドバイスを宜しく願いいたします。

西新宿歯科クリニック 院長の武末です。

先天性の欠如という生まれつき永久歯の無い方もいらっしゃいますから、まずはレントゲンで中に歯があることが確認できてよかったですね。

年齢的に12歳であれば矯正治療を始めるのに決して早くは無いです。確かに費用面では健康保険がつかえませんが相場で¥70万程度で2～3年の治療期間というのが平均的といえるでしょう。

ただし、そのお子さんの様々な状況を検査してみなければ詳しいことはわかりません。一言で矯正治療といっても比較的短期間で簡単に並ぶ事が予想される場合と、その逆にスペースが全く不足しているため上下左右の4本の歯をあらかじめ抜歯しなければならない場合など本当に様々なのです。

おそらくレントゲンをとられた歯科医院は矯正はされてないのしょうから、いちど矯正治療の専門医のいる歯科医院で、ご相談だけでもされると良いでしょう。

治療を行うか否かは費用を始めしっかりと説明を受けられた上、ご家族で話し合いになられて、そして最終的には治療を受けられるお子様本人の意思の確認が必要不可欠です。いくら親御さんが矯正をさせたくてもご本人にやる気がなければ継続が難しいと思われれます。